

2025 火まつり



若松出身の俳優
フェルナンデス直行さん参加!!



令和7年
7/26(土)

時間

19:15~21:00

高塔山登山道は19:30~22:00頃まで車両通行止めになります。

場所

久岐の浜広場(JR若松駅横)から
高塔山公園

天候等により開催を中止することがあります。

要事前申込

どなたでも
参加できます

若松区内各自治会又は、
右記「問い合わせ先」へお電話か、
右記QRコードよりお申込みください。

※7月18日迄に事前申し込みが必要です。

お申し込みコード



主催

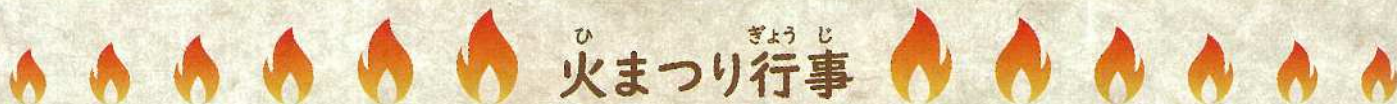
協力

問い合わせ先

若松区自治総連合会・若松まつり行事協賛会
北九州市公営競技局地域貢献室
福岡県北九州市若松区浜町1丁目1-1
若松区役所コミュニティ支援課 ☎093-761-5324
若松区自治総連合会 ☎093-761-0948

火まつり行事 夏の記録





火まつり行事

むかしから、若松には、いろいろと、かっぱの伝説がありました。

火野葦平さんは、その一つ「高塔山のかっぱ封じの地蔵尊」の伝説をもとにした小説「石と釘」をはじめ、たくさんのかっぱのお話を書きました。

そればかりではありません。かっぱが好きでたまらなかった葦平さんは、毎年夏がやってくると、高塔山のとっぺんにかっぱたちを招待するまつりをはじめました。これにさんせいした大人も子どもも、手に手にたいまつをかざして、とっぺん目ざして登りました。

うつくしいたいまつ行列が、まるで輝く糸で山はだをぬうように進みます。

山のとっぺんでは、夏の夜空に星がうつくしくきらめいています。

やがて、たいまつ明かりで、かっぱに呼びかける葦平さんのすがたが、ぼうっと浮かびあがったかと思うと、つぎつぎと、かっぱのお芝居やかっぱ人形コンクールがはじまります。高塔山のとっぺんで、みんな夜がふけるのも忘れました。

こうして、世の中の平和と人びとのしあわせを願う、心ゆたかなおまつりが、高塔山を中心に、くりひろげられるようになったのです。葦平さんのなくなったあとも、このまつりは、つづけられています。

「火まつり」は、若松の誇りです。



ボートレース若松の収益金は 市民の皆様のくらしに役立っています



学校トイレ洋式化・エアコン設置
子ども医療費
科学館運営費 など

うれしいなあ〜♪

国の重要文化財に指定されました

若戸大橋・若戸トンネルの無料化

無料化の財源として、小倉けいりんとボートレース若松の
収益金約25億円が活用されました。



Kitakyushu
Action!
動かせ、未来。北九州市